

破竹の勢い！

コラゾンkeFCが大会制覇！

2月6日、函館市で開催された第2回COCO壱番屋CUP U-11フットサル大会において、本町と江差町の子供たちが所属するサッカークラブ「コラゾンkeFC」が見事優勝を飾りました。

渡島檜山管内の各地域8ブロックで予選を行い、決勝トーナメントに進んだ16チームが競い合った今大会ですが、トーナメントを順調に勝ち進んだコラソンは、決勝で七飯町のフロンティアトルナレFCと対戦しました。

試合は一進一退の接戦となり、2-2で延長までもつれ込みましたが、延長後半に劇的な勝ち越しゴールが生まれ、コラソンが見事初優勝を飾りました。

コラソンは、1月末に開催された知内やせたな大会でも優勝しており、今後も活躍から目が離せない状況です。



旬に向けて、

マス釣りシーズンが開幕



1月末、サクラマスを狙う多くの釣り客が、町内外から本町に集まり、特に大崎から大安在にかけての海岸が人気のスポットとなっています。

雪も風もなく、海が風いで絶好の釣り日和となった1月30日の早朝、浜では釣り客が一定の間隔でズラリと並んでサクラマス釣りに興じていました。

車を見ると遠方のナンバーが多くあり、札幌や旭川から日本海のサクラマスを釣るために本町まで来られた方もいました。

釣り客に話を聞くと、「去年はあまり釣果のいい年ではなかったが、今年は早い時期なのに、小さい中にも大物が多く混じっているし、マス釣りにはいい年だと思う」と今後の更なる賑わいを予感させる話もありました。

安定した強さ

上中女子バレー部優勝

2月11日、「第41回道南選抜中学校バレーボール上ノ国大会」が町民体育館で開催され、渡島檜山管内の中学校から6チームが集まり、互いに競い合いました。

上ノ国中学校からも女子チームが出場し、予選リーグでは他を寄せ付けない安定した試合運びにより無敗で勝ち進み、決勝トーナメントでも圧倒的な実力で見事優勝しました。

試合中の上中生のプレーは、簡単なボールは確実に拾い、難しい状況にも一瞬で反応するなど、的確に動いて繋いでいる印象でした。



豆まきに学ぶ

いいことわるいこと



2月3日、節分に合わせて上ノ国・河北両保育所では豆まきが行われました。

園児達は、先生から「豆をまくと悪いものを追い出せる」という話を聞き、保育所内で豆をまいたところ、突然鬼が現れ、園児達は非常に驚いていました。

鬼は、「言うことを聞かない子どもや好き嫌いをする子どもが大好きだ」と言って子ども達を追いかけて回しましたが、園児達が豆を投げつけるとたちまち降参しました。

毎年の風物詩ではありますが、園児達はこうした活動を通して善悪を学んでいる様子で、先生に「悪い子にならない」と約束している園児もいました。